



労働慣行

Plan (行動指針系) 基本的な考え方	「すべての労働災害は防ぐことができる」が大成建設の安全衛生方針の基本的な考え方です。「安全第一主義」を掲げ、働く人々が安心できる安全衛生環境の向上と整備に努めています。	
(経営計画系) 中期経営計画・経営課題	・ 強固な事業基盤の整備	安全第一主義の徹底

Plan 主な課題・目標 (2012年度)	Do 主な取り組み項目 (2012年度)	主なKPI*	ページ
● 労働安全衛生管理の徹底、安全衛生環境協力会との連携	● TAISEI OHSMSで安全衛生水準の向上	● 死亡災害件数/度数率	P2

*KPI(重要業績評価指数)の達成度(Check)および、2012年度の改善(Act)についてはP2に記載

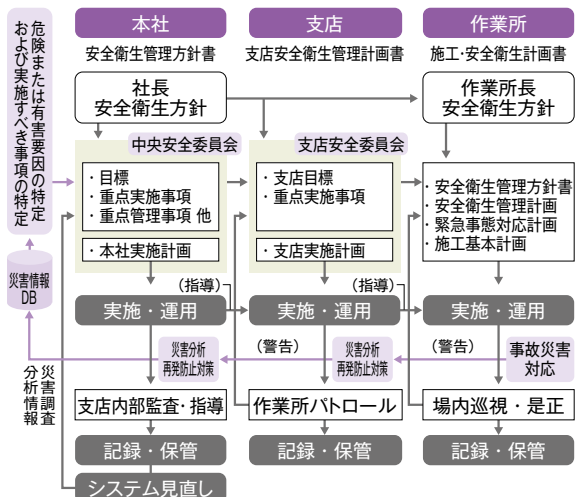
労働安全衛生管理の徹底、安全衛生環境協力会との連携 Plan

TAISEI OHSMSで安全衛生水準の向上 Do

大成建設では「安全第一主義」の下、事故・災害の撲滅、第三者災害の防止を目的に、継続的に安全衛生水準の向上を図るため、2001年から「労働安全衛生マネジメントシステム(TAISEI OHSMS)」を全社的に運用しています。

TAISEI OHSMSは、当社の永年にわたる安全衛生管理手法やノウハウに基づいて構築しており、このシステムを基盤にP-D-C-A(計画-実施-点検-改善)のサイクルを確実に運用させることで、事故・災害の防止を図っています。

具体的には社長が示す「安全衛生方針」にのっとり、毎年重点的に取り組む事項を「安全衛生管理方針書」にまとめ、この方針書に基づき支店・作業所で安全衛生管理計画を作成して実施・運用しています。また、「安全衛生管理方針書」で定めた実施事項が確実に実施されているかチェックするためパトロールを実施しています。本社安全部による「監査」の結果や作業所で発生した災害の原因および背景を分析することで、常に、災害傾向に即応した対策を実施し、災害防止に努めています。



● 社長による作業所パトロールの実施

大成建設では、「事故・災害の撲滅」を目指し、会社トップの強い決意を社員、作業員一人ひとりにまで徹底するために、会社トップによる安全パトロールを実施しております。



社長巡視の様子

● 専門工事業者の安全教育支援

全国の専門工事業者で組織する「大成建設安全衛生環境協力会」と連携して、「事故・災害の撲滅」と「環境保全」を目指しています。また、協力会会員は、当社の開催する「安全衛生管理徹底大会」に参加し、安全衛生管理の教育指導のための機関紙「協力」や「災害事例集」等を利用し、事故・災害の防止に努めています。



● 安全成績

当社の安全成績は、労働安全衛生管理の徹底により減少傾向をたどり、2012年の度数率は、0.81*となっています。※ **KPI** → P2

TOPICS

厚生労働大臣表彰を受賞

「平成24年度安全衛生に係る優良事業場、団体または功労者に対する厚生労働大臣表彰」を下記の作業所が受賞しました。

- 湘南C-X A-1街区SC新築工事

労働慣行 KPI

達成状況： ○達成 △一部未達成 ×未達成

TAISEI OHSMSで安全衛生水準の向上

定義 度数率は100万延労働時間当たりの労働災害による死傷者数の割合。災害の発生頻度を表す指標

Check	主なKPI	2011年実績	2012年目標 / 実績	達成度	2013年目標
	死亡災害件数	4	0 / 2	×	0
	度数率	0.58*	1.12以下 / 0.81	○	1.00以下
	実績解説	休業災害が91件（事業主災害等を含む）発生。その内、休業4日以上は58件、死亡災害は2件。			

Act 改善・課題 2013年安全衛生管理方針書の徹底で目標達成を目指す。

* 休業4以上の災害を対象に算出。2012年からは休業日数に関わらず「全ての休業災害」を対象にして度数率目標を設定。